

様式 2

授業科目 精神障害作業療法評価学		科目コード番号		
【担当教員名】 岡村 太郎	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30
【概要】				
精神障害に対する作業療法の評価を実施するために、必要となる基礎的な知識を身につける。				
【使用図書】				
教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	精神障害と作業療法 心理査定プラクティス	山根寛 岡堂哲雄：編	三輪書店 至文堂	2000 1998年 2200円+税
参考書	作業療法実践の仕組み	矢谷令子・福田恵美子	協同医書出版	2001
その他配布資料	プリント			
【評価方法】 期末テスト・出席・レポートにより評価				
【履修上の留意点】				

【本科目の一般教育目標：GIO (General Instructional Objective)】

精神障害に対する作業療法評価の主に知識を理解する

【行動目標：SBO (Specific Behavioral Objectives)】

1. 評価の概要について説明できる
2. 評価と経過について説明できる
3. 対象者の経過に評価の整合性について述べる事ができる
4. 評価の方法について列挙できる
5. 作業療法計画について書式にまとめレポートとして提出できる

授業計画

教室 _____

回数	授業内容	SBO 番号	担当教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
	評価の概要		岡村(1～14)	講義(1～14)	
1	評価の特性・目的・対象項目	1			
2	作業療法のアプローチと評価の関係	1			
	評価と経過				
3	評価の時期と適応	2			
4	評価と回復状態からみた作業療法の役割・目的	2			
	評価の経過と整合性				
5	評価の必要性とその内容	3			
	身体構造と機能・活動・参加の評価	3			
	検査結果の解釈と検討	3			
	適応課題の選出	3			
6	ゴールの整合性(焦点化)	3			
	適応課題と作業の適応	3			
	評価・経過の記録	3			
	フォローアップの実施計画立案	3			
	評価の方法				
7	情報 : 他部門からの情報収集	4			
8	面接 : 構造、形態、種類と目的	4			
9	観察 : 構造、形態、種類と目的、	4			
10	作業面接 : 構成的作業面接・投影的作業面接	4			
11	検査・測定 : 種類と内容	4			
13	調査 : 種類と内容	4			
14	作業療法計画				
	作業療法計画の立案、経過記録、再評価	5			

その他